

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	ソフト事業	1次評価のみ対象分
コード	384		名称	児童福祉一般事業経費	
区分	会計	01	コード	一般会計	
項目	03	民生費	04	児童福祉費	
目	01	児童福祉総務費	101	児童福祉一般事業経費	
細目	01	児童福祉一般経費			
基本計画該当頁	77	担当部課	コード	703000	
行革大綱の重点事項番号		名称	大山田支所 健康福祉課		評価者氏名
			川合 文秀		連絡先
			47 - 1151 (内線) 220		

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	児童及びその保護者	成果(どうなるのか)	経済負担の軽減を図るための手続き等、制度の理解と活用ができる
開始年度	平成 16 年度	関連事業		
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等	児童手当法、児童扶養手当法、特別児童扶養手当等の支給に関する法律他各同施行令、各同施行規則	
本年度事業内容	・経常的経費(児童福祉に係る一般経費) ・児童手当、児童扶養手当及び特別児童扶養手当の申請受付 ・児童相談受付	状況変化等	児童福祉に関する諸手続きは、年々増加している。	

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	() 人
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
児童手当申請件数	件	目標	40	40	40
		実績	37		
児童扶養手当申請件数	件	目標	3	3	3
		実績	5		
特別児童扶養手当申請件数	件	目標	1	1	1
		実績	0		
		目標			
		実績			
		目標			
		実績			

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
児童手当受給率	子どもを安心して生み育てる支援制度であり、少子化対策に有効である。	%	目標 100 実績 37	目標 100 実績 85	100	100
児童扶養手当受給率	母子家庭の自立支援に有効である。	%	目標 100 実績 5	目標 100 実績 70	100	100

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	少子化が進む中、少子化に歯止めをかけ、女性が安心して子どもを産み育てる環境づくりが必要である。一方離婚や未婚の母の増加により母子家庭が増加傾向にあり、経済的に不安定な家庭が増加しており、経済的な支援が必要である。
有効性	4	少子化が進む中、少子化に歯止めをかけ、女性が安心して子どもを生み育てるための環境づくりが必要である。一方離婚や未婚の母が増加してきており、経済的に支援することで、子育てに関する不安を解消することができる。
達成度	4	対象者が受給できるように周知し、一定の事業が実施できた。
効率性	4	現在の事業予算は必要である。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	事業を現状維持する。児童福祉のためには必要不可欠な事業であり、児童手当等の制度の啓発並びに申請受付等、今後事務量は増加するものとする。

年度	進捗状況	平成17年度 決算内容				平成18年度 決算内容				平成19年度 計画内容				平成20年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額(千円)												
	委託				9			31			109						109
	工事																
	進捗率(%)																
事業投入人員		人件費(B)	0.2	人	1,440												
フルコスト(A)+(B)					1,449				1,471				1,549				1,549

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	金額
Aの財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	受益者負担	
	その他	
備考	一般財源	9
	計	9
特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等	一般財源	31
	計	31
		109
		109